

# かしわ



## No. 10 令和元年11月27日 11月耳鼻科健康相談の様子

11月には学校行事が二つありました。一つは11月2日(土)の土曜参観の午後で開催した「みんなあつまれ」です。

もう一つは、11月9日(土)の「かしわ祭」です。かしわ祭当日は107名の皆様に来校していただき、午前中は小学部・幼稚部・中高等部の幼児児童生徒が授業で取り組んだ成果を演劇で発表しました。午後は教職員による手話劇を発表しました。

今回の「かしわ」では「みんなあつまれ」と「かしわ祭」について教職員に書いてもらいました。

令和2年度は「ふれあい運動会」を開催する年です。来年度もご参観、よろしく願いいたします。

「卓球」を卓球部顧問のK先生にお願いし、小規模校ならではのあたたかい雰囲気の中で交流することができました。「クイズ」では、会場から発言がたくさん飛び交い、大きな拍手に子どもたちが笑顔で答える愛らしい場面が見られました。

「卓球」では、卒業生たちが久しぶりに会った在校生や先生方と当時と変わらぬ笑顔でふれあっていました。



ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

## みんなあつまれを開催して

秋田菜摘・堀内あかり

「みんなあつまれ」は、地域の聴覚障がいをもつ子どもたちと先輩の聴覚障がい者との交流の場として、また、ろう学校を巣立って行った卒業生同士の交流の場として開催しています。今年、土曜参観日の午後で開催したことで、例年より多くの参加をいただき、在校生と卒業生、家族親戚、その他より、計50名の参加となりました。

3~4年ほど前から、ろう学校の教職員のメンバーを中心に指導者を募り、「柔軟な発想」を生かした内容



で、幼児から大人まで楽しみながら交流できるようにしています。今年「集中力」・「思考力」・「語彙力」などが身につく「クイズ」を社会科のA先生に、卒業生がいつも楽しみにして

## 初めてのかしわ祭

小学部 荒川 紘行

初めてのかしわ祭！どんなことをするのだろうか？…とワクワクドキドキしている中、ふと職員室の自分の机を見ると、何やら分厚い原稿のようなものが置かれているではありませんか。その原稿のようなものにはこう書かれていました。「職員劇台本 桃太郎」……エッ！？この学校では先生たちも劇をやるんですか？(前任校では職員劇はありませんでした)ええと、どれどれ配役は…桃太郎！？人前に立って話をするのはあまり好きではありません。この日から、かしわ祭にむけてのワクワクドキドキが、ドキドキブルブルに変わってしまいました。

さて、職員劇の練習が始まり…うわあ…台詞覚えていない…表情も絶対にかたいな…ダメダメだ…この繰り返しですっかり意気消沈。しかし、小学部の子ども達が毎日長い時間、劇の練習を重ねてどんどん上手になっている様子を見て、「自分も負けていけない！」という気持ちが

少しずつ芽生え、なんとか頑張ることができました。

いよいよ本番、自分たちの演技を見た子ども達がとても笑ってくれていて、安堵感と達成感を味わうことができました。ありがとうございました。最後に一言…正義より悪役の方が好きなんです。なので、次はぜひ鬼(悪役)をやらせてください。

## 初めてのかしわ祭に取り組んで

小学部 井上 敦子

「かしわ祭って、本当にすごいよ！感動するよ！」と、以前に本校にいらした先生から聞いた言葉を思い出し、ろう学校でのかしわ祭を楽しみにしていました。幼稚部は、『金のがちょう』を、可愛らしい中にも、日頃取り組んできた言葉の指導の成果が見られる発表、中学部は、みんなが楽しめる『相棒先生』、さすが中高等部とを感じる素敵な手話ソングも発表してくれました。そして、小学部の『あきまつり』では、秋を感じる絵本の世界を表現しました。

高学年の子どもたちがリーダーとなって目標や配役を決め、みんなで小道具をつくり、11名の子どもたちが、自分の役を考え工夫して演技発表をしてくれました。どの学部の子どもたちも、終わった後のやりきった満足そうな顔がとても印象に残っています。

もう一つは、やっぱり職員劇。合唱発表は経験したことがありましたが、職員劇は初めてでした。職員劇？桃太郎？だいじょうぶかな？と心配でしたが、取り組み始めると、どんどん楽しくなり・・・終わってしまうと、寂しいなあという思いになりました。また、職員劇に出演する先生方だけでなく、大道具や照明係、衣装を作ったり、演技のアドバイスをしたり、職員全員で職員劇をつくるチームに感動しました。多くの感動をもらった素敵なかしわ祭でした！



## 初めてのかしわ祭に取り組んで

高等部 藤田 紘子

「かしわ祭が成功できたのは、練習とみんなの協力があったからだと思う。」「拍手が聞こえたときに、これ以上ない喜びと達成感を感じた。」これはかしわ祭が終わったあとに生徒から聞いた言葉です。振り返ると、毎日、手話ソングを練習したり、ステージ練習をしたり、たくさん練習を重ねてきました。失敗したこともあったかもしれませんが、できたか、できないかではなく、「皆で成功させたい！」と練習を積み重ねて頑張ってきたことが一番大事なことのようだと思います。私が所属している中高等部でも、練習当初は「こんなに切羽、覚えられないよ」「できない」「むずかしい」との声も聞こえました。

しかし、練習を積み重ねるごとに表情から不安が消え、堂々と舞台に立てるようになりました。あきらめずに、練習を積み重ね、仲間と協力し、頑張った経験は、自分の力(一生の宝物)となります。今回、子どもたちの成長や変化を肌で感じるとともに、私自身も子どもたちから大切なことを学ばせてもらったかしわ祭でした。

## 12月の予定

詳細は学級・学部便りをご覧ください

- 12/ 2(月)幼稚部：おみせやさんごっこ
  - 3(火)幼児児童生徒 13:30 完全下校
  - 4(水)ふれあいサッカー マリス来校
  - 6(金)通級：保護者懇談会 10:30～12:00
  - 9(月)PTA 役員会 10:30～、  
PTA 給食試食会 11:30～
  - 11(水)HA 相談、親の会・PTA 懇談会 9:30～
  - 16(月)幼稚部小学部合同おたのしみ会
  - 18(水)小学部読み聞かせ 4校時
  - 23(月)幼稚部誕生会
  - 24(火)小学部 3～6年社会科校外学習  
(日産追浜工場)
  - 25(水)給食終了、午後保護者面談
  - 26(木)冬季休業開始～令和2年1月6日(月)
- ※令和2年1月7日(火)～学校始業。体調管理に気をつけて、元気に登校して来てください。